

今月のことば

2012年 12月



「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

聖書

ヨハネの福音書3章16節

神様からの贈り物、もう受け取りましたか？

子どもたちにとってクリスマス一番の楽しみは「サンタさんの贈り物」でしょう。サンタさんの由来はともかく、クリスマスには贈り物が付きものです。救い主イエス・キリストのお誕生をお祝いするクリスマスと贈り物に、どんな関係があるのでしょう。聖書には、東方の博士たちが、高価な贈り物を携えて、幼子イエスを礼拝しに
はるばるやって来たことが記されています。しかし、それはクリスマスに贈り物をやり取りすることにはつながらないように思います。

実は、クリスマスは神様が私たちに贈り物をくださった日なのです。救い主イエス・キリストこそがその贈り物です。贈り物は愛を伝える一番有効な手段です。神様が人を愛する愛を、目に見える形でお示くださった日、それがクリスマスなのです。

神様の愛の贈り物を感謝して受け取った人たちは、歴史上数えられないほど大勢います。そしてみな、その素晴らしさに驚き、心は喜びと感謝に満ち溢れるのです。なぜなら、神様の贈り物であるイエス・キリストを受け取った（信じて受け入れた）人たちはみな、「永遠のいのち」を与えられ、それまでの日々とは違う、喜びと希望と平安に満ちた新しい日々を歩み始めるからです。その結果、その人たちは愛をもって人に贈り物をするようになったのです。

神様の愛の贈り物はあなたのためにも用意されています。いや、差し出されています。それを受け取りさえしたら良いのです。今年こそ、あなたのための最高の贈り物を受け取ってください。

みらい平キリスト教会はあなたのおいでを
心からお待ちしています。